

科目名 地域企業会計学特論 (2単位)

担当者氏名 野村 比加留

◆学習・教育目標

会計の本質はどこにあるのか、現代社会における会計不正の防止方法や会計による経営判断の適切性という会計学の一般的理解を習得をベースに、地域企業における会計のあり様に関する基本的理解を得ることを目標とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

現代企業 会計基準	会計学 監査制度	財務会計 CSR	管理会計 リスクマネジメント
--------------	-------------	-------------	-------------------

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1回	地域企業会計学の課題	講義ガイダンス	講義の狙いと進め方について。
2-6回	会計学の現状と課題	粉飾決算と会計問題、会計開示の新しい方向を中心に会計学の現状と課題、財務会計と管理会計、社会の変動と会計の進化、財務報告と米国会計基準を学ぶ。	事前に配布した資料を熟読すること。
7-11回	現代の会計制度と監査制度	地域生物産業、とりわけ地域農林水産業を対象に、展開過程、地域資源活用型付加価値戦略、地域活性化方策について習得する。	事前に配布した資料を熟読すること。
11-14回	リスクマネジメントと会計	リスクマネジメント視点からみた会計、地域企業と戦略的リスクマネジメント、地域企業と自治体、政府における公的会計の役割を学ぶ。	事前に配布した資料を熟読すること。
15回	総括	地域企業における新しい会計の姿	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

講義の際に指示する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

◆その他受講上の注意事項